

令和 7 年 6 月 18 日
復 興 庁

令和 6 年度 地域復興マッチング「結の場」及び イノベーション創出型「結の場」の成果について

復興庁では、平成 24 年度より、被災地域企業が抱える販路開拓や新商品開発といった経営課題の解決を図るため、支援提案企業とのマッチングの場を通じてのアドバイスや商談の機会を提供する「地域復興マッチング『結の場』」を実施しております。

また、令和 3 年度からは、イノベ構想重点 6 分野を中心としたオープンイノベーションの活性化等に向けた取組である「イノベーション創出型『結の場』」を実施しております。

令和 6 年度もこれらの取組を実施しましたので、その成果をお知らせします。

(添付資料)

- 別紙 1 令和 6 年度地域復興マッチング「結の場」の開催について
- 別紙 2 令和 6 年度地域復興マッチング「結の場」参加事業者一覧
- 別紙 3 令和 6 年度地域復興マッチング「結の場」の成果
- 別紙 4 令和 6 年度イノベーション創出型「結の場」の成果

【本件に関するお問い合わせ先】

復興庁 企業連携推進室 萱沼、岩渕、菅野
西澤、保住

TEL : 03-6328-0267

令和 6 年度地域復興マッチング「結の場」の開催について

地域復興マッチング「結の場」について、3 県（岩手県、宮城県、福島県）の被災地域事業者を対象としたワークショップを合同で開催しました。

<開催概要>

1. 日時： 令和 6 年 10 月 22 日（火） 11:10～16:45
2. 形式： オンライン会議（Zoom を使用）
3. 主催： 復興庁、岩手復興局、宮城復興局、福島復興局
4. 参加： 被災地域企業 21 事業者 支援提案企業 18 事業者（別紙 2 参照）

■ワークショップの様子

今回のワークショップは、前年度に引き続きオンライン形式で実施しました。開会に先立ち、宇野事務次官からビデオメッセージによる挨拶を行いました。その中で、結の場を通じて多くの連携事業が創出されることへの期待が述べられました。

被災地域企業は岩手県内及び宮城県内の沿岸地域に加え、福島県内の各域から申し込みがあり、販路拡大や売上の拡大を模索する食品製造加工、販売事業者を中心に 21 事業者に参加いただきました。また、支援提案企業は、食品関係の卸・小売事業者を中心に 18 事業者にご参加いただきました。



宇野事務次官の開会挨拶



結の場の当日の様子

<支援提案の状況>

■支援提案件数

支援提案企業から被災地域企業への支援提案件数は延べ 120 件となりました。

■支援提案企業からの提案例

- ・ 販路開拓及び販売促進（取引先への紹介、通販サイトへの商品の掲載、社員食堂でのメニュー採用、社内販売会の開催）
- ・ 商品開発（パッケージやデザインについてのアドバイス等）
- ・ EC・通販事業全般のサポート
- ・ SNS 等を活用した情報発信等による差別化戦略アドバイス
- ・ 商品プロモーションについてのアドバイスおよび支援
- ・ 輸出検討に関する全般的なアドバイス

参加事業者・団体（五十音順）

【被災地域企業：21 事業者】

1	1001 小川屋	2	有限会社小が理商店	3	株式会社鍵屋
4	株式会社木の屋石巻水産	5	ゴールデンピーカン株式会社	6	五光食品株式会社
7	有限会社サカイフーズ	8	三晃食品株式会社	9	三養水産株式会社
10	株式会社三陸オーシャン	11	株式会社スリーピークス	12	大興水産株式会社
13	有限会社竹屋製菓	14	株式会社ドリームラボ	15	有限会社仲村商店
16	ニューフロンティア株式会社	17	株式会社フーズネット福島	18	ふくしま果樹加工考案室
19	株式会社ホップジャパン	20	マルヒ食品株式会社	21	南三陸ワイナリー株式会社

【支援提案企業：18 事業者】

1	アルプスアルパイン株式会社	2	イオンスーパーセンター株式会社	3	株式会社魚国総本社
4	株式会社桜波	5	カゴメ株式会社	6	紀尾井町戦略研究所株式会社
7	株式会社 JR 東日本商事	8	株式会社 JTB	9	株式会社食一
10	生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合	11	大日本印刷株式会社	12	株式会社東急エージェンシー
13	日本航空株式会社	14	株式会社マルト商事	15	ヤマト運輸株式会社
16	株式会社ヨークベニマル	17	LINE ヤフー株式会社	18	株式会社 LIXIL